

# 海外新工場の状況

2016年11月18日

常務取締役 生産事業部長

小林 京悦



# 本日の発表内容

---

1 海外新工場の取組状況

2 海外新工場の生産状況

3 海外新工場の損益の推移

# 海外新工場の取組状況

## 黒字化実現のために

- 生産・販売体制のマッチング
  - ✓ 継続的な製販会議により市場動向の共有化。
  - ✓ 市場動向に基づく増産計画の立案及び積極的な設備導入による増産対応。
- 利益体質のさらなる強化
  - ✓ 工程自動化によるコスト削減、生産性効率化、品質安定化の推進。
- 既存工場からの支援
  - ✓ 既存工場(マザー工場)からの情報共有化による、コスト削減、生産性効率の改善。

# 海外新工場の取組状況

---

## 不具合ゼロを目指して

### ➤ 情報の一元化と共有

- ✓ 海外新工場だけでなく、既存工場含めた製品毎の品質情報を集約し、水平展開。
- ✓ 各商品ごとの詳細にわたる不具合の対策、削減の取り組み。
- ✓ 海外新工場へのフィードバックにより、早期の品質向上へ。

# 海外新工場の生産状況

## NIC（インド）

主要製品	2016年2Q 対前年	
ダイアライザ	97%	自動化によるコスト削減や、生産性改善に取り組み、更なる利益体質の強化に努める。
シリンジ	124%	
血液回路	95%	
AVF	156%	
IVキャス	103%	

## NIJ（インドネシア）

主要製品	2016年2Q 対前年	
シリンジ	145%	増産設備の導入により生産数を拡大させ、更なる利益改善を図る。
血液回路	122%	
AVF	89%	
IVキャス	93%	

## NJMI（バングラデシュ）

主要製品	2016年2Q 対前年	
血液回路	73%	品質重視で今後の増産に取り組み黒字化を目指す。

## NMH（中国・合肥）

主要製品	2016年2Q 対前年	
ダイアライザ	131%	安定した生産のもと、生産性の強化を図る。

# 海外新工場の損益の推移

[百万円]

